

地元の自然を
おじいさんの昔話に
してはいけない。



人と自然のいい関係を足もとから考える。
環境共生プロジェクト、始めています。

和光大学の周辺に広がる豊かな自然。それは地元の人々の生活に根ざし、彼らが守りつづけてきたものです。私たちは授業や学生の自主活動でその自然とふれあう中で、環境保全には地域社会との共生が欠かせないことに気づきました。川の清掃をしたり、地域のお祭りに参加したり。私たちの環境保全活動は自然を楽しみ、世代の異なる人々と交流を楽しむことを大切にしています。この活動は「足もとからの環境共生プロジェクト」という教育プログラムとして実を結びました。地元の自然と社会にふれながら、そこにある課題を見つめ、考えること。環境という角度から経済や社会、表現といった学びを深めてゆく。和光大学が考える、これからの環境教育です。

「足もとからの環境共生プロジェクト」は2008年度の教育GP(質の高い大学教育推進プログラム)に選定されました。

和光
3分
大学



小田急線鶴川駅から徒歩約15分
<http://www.wako.ac.jp/>

ひとりを光らせる
和光大学
現代人間学部 表現学部 経済経営学部